

ピースAI



説明資料

ピースAIは子どもたちの未来を拓くために開発された、安心・安全なAI学習プラットフォームです。

多様な入力方法に対応し、子どもが直感的に使える設計。
不適切な情報は二重でブロックし、教師が管理できる安全体制を整えています。
学校やクラス単位での管理も可能で、教育現場に寄り添った使いやすさを追求。
未来の学びを支える、新しい教育ツールです。

教育現場におけるAIの利活用について、子どもが不適切な情報に触れる不安や操作の難しさ、教師の管理負担が課題となっています。



小学生でも安心して使えるよう、不適切な入力をキーワードと文脈ベースの二種類のフィルターを通して判定し、返答をブロック。
一方で、文学作品にも登場する死に関する表現には向き合える設計です。



操作が煩雑であればあるほど、先生方が覚えることが多くなり、子どもたちに教えることも増えてしまいます。ピースAIではアイコンを活用した視覚的なユーザーインターフェースを採用し、見れば分かる状態を目指しました。



管理が大変であればあるほど、管理担当の先生の負担が増大してしまいます。ピースAIでは、クラス作成と同時にユーザーも自動で登録されるだけでなく、ユーザー情報印刷用のPDFまで自動出力されます。

ピースAIは先生の負担を抑えつつも、安心して使える設計。
学びの場に新たな可能性をもたらします。

もちろん、文科省「初等中等教育段階における生成AIの利活用に関するガイドラインV2.0」を考慮した設計を行っています。

安心も、便利も。多彩な機能で先生方をサポート。

学校現場で日々奮闘している先生方が多数所属するType_Tだからこそ、学校現場で求められている機能を搭載。AIとの向き合い方を考え、今後に生かす「情報活用能力」の育成をサポートします。



キーワードベースと文脈ベースの二重フィルタリングで、不適切な入力や出力を未然にブロック。教師が手動でチェックする手間を大幅に削減し、安心してAIを授業に活用できます。



端末のカメラで撮影した写真や、アップロードした画像から問題文を自動で読み取り。図形問題やプログラミングコードなど、文字入力が難しい場面でも直感的に使えます。



各授業に合わせたシステムプロンプトを事前に登録できる「ピースのたね」機能を搭載。単元に応じたAIアシスタントの振る舞いをカスタマイズし、授業の流れに合わせてAIを最適化します。



クラス単位でアカウントを一括発行。CSVダウンロードや印刷用PDFで子どもたちへの配布もスムーズに。不適切な質問が一定回数を超えるとアカウントが自動凍結され、解除は教師のみが行えます。



ボタンをクリックすると、出力文章に自動でふりがなを付けます。漢字が読めない学年の児童も直感的に内容を理解できます。



授業設定やログ履歴はサーバー上に保存され、教室だけでなく自宅や放課後も同じ環境で利用可能。タブレット、PC、Chromebookなど複数デバイスでシームレスに連携します。



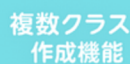
最新のGPT-4.1 Nanoモデルを使用し、子どもたちから送られた情報はモデル学習に使われません。常に最新の教育内容に対応しつつ、プライバシーを万全に守ります。



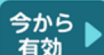
DALL-E APIを活用し、児童や教師が入力したプロンプトから画像を生成。単語のみでも生成可能で、不適切な画像生成はAIが自動修正します。



AIの返答をワンクリックで音声合成し再生。漢字が読めない低学年や視覚障害の児童も自然な日本語・英語のネイティブ発音で学習支援できます。



教師は同一アカウント内で複数のクラスを自由に作成・管理。クラスごとにプロンプトや利用時間を分けられ、専科の先生も使いやすい設計です。



授業開始時にワンクリックで「今から50分」「今から1日」「今から1週間」「今から1ヶ月」などの利用期間を設定可能。期間終了後は授業が自動終了し、アーカイブされます。

活用事例

授業での活用

AIとの対話を通じて、生徒一人ひとりの考えを深め、主体的な学びを促進します。
双方向のコミュニケーションにより、教室内の活気が増します。



校務での活用

AIを活用して、資料作成やデータ整理、質問対応などの校務負担を軽減。先生方が教育活動に集中できる環境づくりを支援します。



自主学習の促進と個別フォロー

児童の疑問に即時に回答することで、探求心を刺激。
自分のペースで深く学べる環境をサポートします。



導入までの流れ

資料・利用規約の確認

説明会に参加

確認テストの受験

本申し込み

アカウント情報の送付

利用開始

1. 資料・利用規約の確認

まずはピースAIの公式ウェブサイトから資料をダウンロードし、利用規約を含めて内容を十分にご確認ください。

2. 説明会に参加

教育関係者向けに開催されるウェビナーや対面説明会にご参加いただけます。最新の開催情報はSNSやメールでご案内しています。

3. 確認テストの受験

ガイドラインの理解度を測る簡単な確認テストをオンラインで実施します。
(所要時間は約10分程度です)

4. 本申し込み

テストに合格されましたら、正式な申し込みフォームの案内がメールで送信されますので、必要事項をご記入ください。

5. アカウント情報の送付

お申し込み内容を確認後、学校管理者様にアカウント情報をメールでお送りいたします。

6. 利用開始

初期設定が完了次第、すぐにピースAIを教育現場でご利用いただけます。

サポート体制のご案内

- ・ 無料提供を実現するため、サポートはメールフォームによる対応のみとなります。
- ・ 専任スタッフが丁寧にご質問や相談に対応いたします。

よくある質問

利用できる対象は？

文部科学省が設定した「学校コード」が割り当てられている学校でお使いいただけます。

料金について教えてください

令和7年度中は無料にてお使いいただけます。令和8年度以降の料金については無償提供も含めて未定です。

推奨環境は何ですか

Windows、Chromebook、iPadなどでご利用いただけます。推奨ブラウザはGoogle Chrome最新版、Microsoft Edge最新版、Safari最新版となっております。インターネット接続が安定していることもご確認ください。

生徒のアカウント発行やパスワード変更について教えてください

教師の方はクラス作成時に同時にアカウントを発行できます。発行されたアカウントはCSVやPDF形式で出力でき、そのまま配布が可能です。パスワードを忘れた場合は、CSVやPDFをご確認いただくか、必要に応じて個別に対応いたします。

保護者の同意は必要ですか

ご利用にあたりましては、保護者の同意が必要です。学校管理者様へ同意書のサンプルをメールでお送りしておりますので、ご活用ください。

個人情報やプライバシーはどのように保護されていますか

児童の名簿情報は一切取得しておりません。入力されたテキストデータは学習用に利用せず、AIモデルにフィードバックされることもございません。

特定非営利活動法人タイプティーについて

特定非営利活動法人タイプティーは、プログラミング教育の普及と質の向上を目的に設立されたNPOです。主に教員を中心とした教育関係者が会員となり、全国の教育現場におけるプログラミング教育の実践と研究を推進しています。

タイプティーは、子どもたちが論理的思考力や創造力を育むことを支援するとともに、教師の専門性向上を図るためのワークショップや研修、実践的な教材開発を行っています。また、教員同士の情報交換や連携を促進し、地域や学校の枠を越えた教育コミュニティの形成に寄与しています。

今後もタイプティーは、未来を担う子どもたちの学びを支える教育支援に尽力してまいります。



公式サイト



Facebook



X



YouTube



Peatix